

# 主 税 局

事 項	8 年 度	7 年 度	増(△)減
1 税務総合支援システム	百万円 21,761	百万円 23,663 債務負担 ( 891)	百万円 △ 1,902
現行システムの運用に加え、新システムの稼働に向け、アプリケーションの開発・テストやデータ整備作業、基盤構築、運用準備等を実施する。			
2 次期税務基幹システムによる税務事務のB P R対応	6,102	3,505	2,597
持続可能な執行体制の構築に向けて、B P Rの実施により、更なる業務効率化を図る。			
3 先端技術等の活用によるD Xの推進	372	259	113
A I など先端技術等の活用によって、税務行政の効率化・高度化をより一層進め、納税者へのQ O S向上を図る。			
(新)			
4 窓口における申請書等作成サポートサービスの導入	107	0	107
来庁者がタブレット端末に入力した情報と本人確認書類の読み取りにより、申請書等を作成することができるサポートサービスを実施する。			
(新)			
5 宿泊税の見直しに伴う対応	56	0	56
税制度の見直しに関する周知広報、申告納入手続の簡素化、適切な課税等の確保に向けた取組等を実施する。			
6 キャッシュレス納税の推進	92	61	31
納付手続きを円滑にサポートできるシステムを導入し、キャッシュレス納税を一層推進するとともに、引き続き利用拡大に向けた広報等を実施する。			